

ANALISIS SINDROM ASPERGER PADA TOKOH UTAMA NOVEL *KONBINI NINGEN*

FIDKI SYA'BAN
43131.520170.042

STBA JIA
2022

ABSTRAKSI

Penelitian ini bertujuan untuk mendeskripsikan unsur intrinsik yang terdapat pada novel *Konbini Ningen* yang memberikan pengaruh pada tokoh utama pengidap Asperger dan bentuk Sindrom Asperger. Menurut Tony Attwood, Sindrom Asperger merupakan gangguan yang terus-menerus dalam komunikasi sosial timbal balik dan interaksi sosial, dan pola perilaku, minat, atau aktivitas yang terbatas dan berulang. Metode yang digunakan untuk penelitian ini adalah deskriptif kualitatif. Sumber penelitian ini adalah novel *Konbini Ningen*, buku, artikel dan jurnal yang ada berhubungan dengan Psikologi Sastra dan Sindrom Asperger. Dalam penelitian ini, terdapat penokohan yang berhubungan dengan Sindrom Asperger 16 data. Tokoh utama yaitu Keiko Furukura. Tokoh tambahan meliputi Ibu, Asami, Izumi dan Sugawara. Bentuk Sindrom Asperger sebanyak 12 data. Dalam 12 data tersebut, terdapat lima bentuk Sindrom Asperger yang meliputi tidak mengerti aturan sosial, peka pada bunyi (sensitif terhadap bunyi), meniru, menyukai satu rutinitas dan menyiapkan topik pembicaraan.

Kata kunci : Sindrom Asperger, Komunikasi, Interaksi Sosial

コンビニ人間小説の主要登場人物におけるアスペルガー症候群分析

フィデキ・シャバン
43131.520170.042

STBA JIA

2022

要旨

本研究は、コンビニ人間小説の主要登場人物におけるアスペルガー症候群分析である。コンビニ人間小説に含まれる本質的な要素を説明することを目的としている。Tony Attwood によると、アスペルガー症候群は、相互の社会的コミュニケーションと社会的相互作用、および行動、興味、または活動の制限された反復パターンにおける永続的な障害である。本研究方法は、記述的定性的である。データソースは、コンビニ人間の小説、文学心理学とアスペルガー症候群に関する書籍、記事である。アスペルガー症候群の16 データに関連する特徴付けがある。アスペルガー症候群のデータは 12 個にもなる。12データには、アスペルガー症候群の5つの特徴として、社会的ルールを理解していない、音に過敏である(音に敏感)、真似をし、日課が好き、話題を用意し、などである。

キーワード:アスペルガー症候群、コミュニケーション、社会的相互作用

第1章

はじめ

A. 背景

人間と文学は相互に関連している。

文学には、人間の生活の問題や人間が経験する心理現象である。社会で起こる心理現象が自閉症だ。自閉症には、レット症候群、ヘラー症候群、アスペルガー症候群の 3種類がある。

アスペルガー症候群の人は、コミュニケーションと社会的相互作用に障害がありますが、知能と言語能力は優れている。

さらに、アスペルガー症候群の人は通常、表現力がなく、環境にあまり敏感ではなく、強迫観念があり、反復的で、変化が好きではありません。

アスペルガー症候群の人の気持ちを描いた小説の一つに、「コンビニ人間」という小説である。

コンビニ人間小説は2021年に村田沙耶香によって書かれた小説で、古倉恵子という36歳の女性の物語。古倉恵子は未婚でミニマーケットのアルバイトばかりです。研究の理由は、アスペルガー症候群の人がこの小説の主人公である。

コンビニ人間小説に研究する主な理由は、最初の視点でのアスペルガー症候群の人物としての古倉恵子の独自性である。

この研究は、ジークムント・フロイトの分析心理学を応用した文学心理学研究。

フロイトの文学心理学の理論は、人間の人格をイド、自我、超自我の 3つの構造に基づいて構築されていると見なしているため、書面で議論される文学作品と一致している。

B. 問題の定式化

1. アスペルガー症候群に影響を与えるコンビニ人間小説の本質的な要素は、コンビニ人間小説の主人公にどのような影響を与えるか。
2. アスペルガー症候群の主人公はどのように形成され、社会生活にどのような影響を与えるのであるか。

この研究は、アスペルガー症候群の人としての古倉恵子の日本での普通の生活に焦点を当てている。



第2章

理論的基礎

A. 小説に内在する要素

小説は、内的要素と外的要素という 2 つの要素に基づいて構築される。本質的な内的要素に含まれる要素は、テーマ、登場人物と特徴、プロットまたはプロット、背景または設定、視点、言語スタイル、および命令である。

B. 心理文学

フロイトは人間の精神について論じました。 Id (無意識に位置する) 自我 (意識と無意識の間に位置する) は、仲介者である超自我 (一部は意識に、一部は無意識に位置する) を監視し、満足を妨げます。フロイトは、イドを王または女王に例え、自我を総理大臣、超自我を最高司祭に例えました。

C. アスペルガー症候群

アスペルガー症候群は、1940 年にウィーンの小児科医ハンス アスペルガーによって初めて発見されました。アスペルガー症候群の人は、他者と社会的に関わるのが難しく、行動や思考パターンが硬直的で反復的である可能性があります。

一般に、アスペルガー症候群の子供や青年は、他の人と話すことができ、学業をうまくこなすことができます。しかし、彼らは社会的状況や、ボディランゲージ、ユーモア、皮肉などの微妙なコミュニケーション形態を理解するのが困難である。他の制限は、語用論的能力、話す技術、他の人の言葉をそのまま

解釈する傾向があるなどの意味論的能力、言葉の暗黙の意味を理解する能力の低下である。

D. 関連研究

研究者は、現在の研究の対象である問題にまだ関連しているさまざまな文献や以前の研究を検索した。目的は、研究、研究の位置を確認し、研究における思考の概念を開発するための支持理論としてである。最も関連性の高い研究の 1 つは、2016 年に書かれた論文「バージニア M. アクラインによる小説の監獄における主要人物の性格の発達: シグムン フリュードの文学心理学の研究」という題名の論文である。



第3章

研究方法

A. 研究方法

研究では、質的記述法を使用している。

この方法は、小説「コンビニ人間」の主人公に焦点を当てた文学心理学の研究に用いられている。

研究者が調査したデータは、小説の会話における語りや引用の形であり、村田紗耶香の小説「コンビニ人間」の主人公に関する文学心理学の研究において、正確な情報を得るのに役立つことが期待される。

B. 研究手順

研究者は、研究を行う前に、まず研究のテーマとタイトルを決める。

研究計画書の執筆。研究者は、2022 年 2 月 26

日に行われた提案ヒアリングに出席し、研究に関連する参考文献を探した。

その後、研究者が行った各章のアドバイザー 1 とアドバイザー 2

への指導と報告を行う。

C. データ収集技術

作品を熟読の上、取材を行う。

データ収集は、研究者が分析を行うのを容易にすることを目的としている。

さらに、研究者はデータ収集においてより正確になる。

この研究では、主人公であるケイコを観察してデータを収集する。

D. データ分析技術

研究者は、村田紗也加のコンビニ人間小説の固有要素から得られたデータを分析した。

各セクションは、小説のイラスト形式のデータを使用して説明されている。

小説の本質的な要素を分析した後、研究者は主人公の古香恵子のアスペルガー症候群を分析した。



第4章

データ分析

観察の最後に、研究者はキャラクターと特性に関する16のデータを発見した。

これらのデータから、ケイコという主人公がいる。

ストーリーの追加キャラクターは、母、麻美、泉である。

アスペルガー症候群の主人公には、12のデータがある。

データでは、アスペルガー症候群の5つの形態、すなわち、社会的ルールを理解していない、音に敏感(音に敏感)、模倣、ルーチンが好き、会話のトピックを準備している。



第5章

結論と提案

A. 結論

コンビニ人間小説に含まれる本質的な要素は、キャラクターと特徴付けである。

キャラクター化ではメインキャラと追加キャラが16体のデータを持っている。

主人公の古倉恵子は攻撃的で物静か。

そして、主人公のアスペルガー症候群には、12のデータである。

データでは、アスペルガー症候群の5つの形態、すなわち、社会的ルールを理解していない、音に敏感(音に敏感)、模倣、ルーチンが好き、会話のトピックを準備している。

B. 提案

筆者がこれまで行ってきた調査から、実際にはもっと深く研究および調査できることがまだたくさんある。

したがって、著者は、日本における社会生活に関する研究の視野を広げ、文学心理学への言及を増やすために、さらなる日本文学研究者にいくつかの提案を提案する。